

「君に伝えたい日本」盛大に開催

明治維新百四十周年記念シンポジウム「君に伝えたい日本」が25日、七五三参拝で賑わう明治神宮会館で盛大に開かれました。私は1時30分開演、会場は12時30分というので余裕を見て12時15分に会場に行ったのですが、なんと既に150人近くが四列で行列を作っているという状態でした。

主催したのは産経新聞社と明治神宮国際神道文化研究所で、産経新聞が毎週金曜日に掲載してきた「君に伝えたい日本」の連載記事をうけてのシンポジウムという位置づけです。登壇社は櫻井よしこ（ジャーナリスト）、福田和也（文芸評論家・慶大教授）、日下公人（評論家）、ロマーノ・ヴルビッタ（京都産業大学授）、茂木健一郎（脳学者・理学博士）という連載執筆陣全員です。

気合いを入れて参加したのですが、残念ながら開演中の写真撮影と録音が禁止（し、知らなかった～）だったので、メモに頼ってのレポートしかお届けできません。恐らく雑誌正論で詳しく収録するのでしょうか。本日は参加希望者から集めたアンケート調査の結果をお伝えします。



開演前のステージの様子です

結果は坂本龍馬、吉田松陰、西郷隆盛など幕末から明治維新にかけて活躍した人たちに人気が集まりました。注目は60才代の3位に櫻井よしこさんがランクイン、彼女の人気ぶりが伺われました。

この結果について櫻井よしこさんは「このメンバーを見ると明治から昭和にかけて国のため、あるいは公のために命を投げ出した方が多いなということです。あの明治維新の時代ですね、それだけ今の時代を危惧しているということかも知れません」とコメント。また福田和也氏も「坂本龍馬、吉田松陰、西郷隆盛の三人は革命家で、特に吉田松陰はかなり過激な思想を持っていた人ですね。平成も20年たって改革と云うことでやってきたけれども、なかなか思うように進まないという意識がこのアンケートに反映されていると思います」などと語っていました。

質問 貴方の尊敬できる日本人は誰ですか？（回答約1000人）

10-30才 [坂本龍馬](#) 吉田松陰 白州次郎 西郷隆盛 乃木希典
 40才代 [坂本龍馬](#) 吉田松陰 西郷隆盛 今上天皇 織田信長
 50才代 聖徳太子 [坂本龍馬](#) 福沢諭吉 西郷隆盛 吉田松陰
 60才代 [坂本龍馬](#) 聖徳太子 [櫻井よしこ](#) 福沢諭吉 西郷隆盛
 70-90才 [坂本龍馬](#) 西郷隆盛 吉田松陰 吉田 茂 乃木希典

私は吉田松陰と回答しました。何と60才代で3位に入った櫻井よしこさんは感激した様子で「私にもっと仕事をしろと言う事だと受け止めています」と挨拶、会場から盛大な拍手を浴びていました。

質問 貴方が後世に伝えたいエピソードは？

- 1 多くのユダヤ人を救った樋口少将と安江大佐のエピソード
- 2 沖縄戦で知覧から飛び立った特攻隊のエピソード
- 3 潜水艦事故で亡くなった佐久間艇長のエピソード

4 エルトウールル号遭難と救助のエピソード

樋口少将物語と答えたので嬉しかったです。実は赤丸急上昇の「敵艦を救助せよ」が上に来ると予想していたのですが、あまりにもばらけていて紹介は一部にとどまったのがちょっと残念でした。

カテゴリ: コラム フォルダ: 指定なし   

コメント(4)

タグ: 坂本龍馬 吉田松陰 西郷隆盛 櫻井よしこ 明治維新 産経新聞 伝えたい日本

コメント(4)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎさん**
・お知らせです

2008/10/26 07:50

第4回教科書改善シンポジウム「日本文明の想像力」
時 11月15日(土)13時30分開会
所 ハリウッドホール(六本木ヒルズハリウッドプラザ)
登壇者 村上和雄(筑波大名誉教授)、呉善花(拓大教授)、[渡辺利夫](#)(拓代学長)、田中英道(東北大名誉教授)、伊藤隆(東大教授)、屋山太郎(政治評論家、改善の会代表世話人)
主催 教科書改善の会
参加費 1500円 先着500名限定
申込み FAX03-3835-2436 Mail office@kyoiku-saisei.jp



Commented by **hastuyamaさん**

2008/10/26 21:16

こんばんは。
私も昨日、お邪魔致しました。
比較的近くに居られたようですね。
その前方右側のほうで、白いレンズを持って盛んに見ていたのが私です。

有る程度の年代のかたばかりかと思っていたんですが、しっかり今風の若い世代の方もこられており、決して捨てた物ではないと思いました。
一番印象に残ったのが、私も含めて今の日本人は『日本人・文化を知らなさ過ぎる』ってことでしょうか。
過去の偉人だけではなく、現在生きている人の中にも将来評価される人が必ずいるはずですし、世界に誇れる独自性も日本人には備わっております。

そう思いながら会場を後にし、神宮へ参詣してまいりました。

因みに私は、『秋山兄弟』、『エルトウールル号遭難と救助のエピソード』をあげておりました。
偉人だけではなく、極普通の庶民でさえも、人の為に自己を犠牲省みず出来た風土が日本人の伝えなくてはいけない『エピソード』と考えております。



Commented by **花うさぎさん**
To hastuyamaさん こんにちは。

2008/10/26 21:42

>その前方右側のほうで、白いレンズを持って盛んに見ていたのが私です。

というとCanon一眼レフのLレンズの望遠を使っていた方ですか？。うらやましい、撮影許可を得ていたのですね。

>私も含めて今の日本人は『日本人・文化を知らなさ過ぎる』ってことでしょうか。

これは私も感じました。早く教科書を改訂して道徳教育、日本の善行を子供達に教えて欲しいと思っています。

>極普通の庶民でさえも、人の為に自己を犠牲省みず出来た風土が日本人の伝えなくてはいけない『エピソード』と考えております。

私もこのエピソードは大好きで初期のエントリーにたてております。

<http://hاناusagi.iza.ne.jp/blog/entry/692719/>

> そう思いながら会場を後にし、神宮へ参詣してまいりました。

私も今日、別件で再度明治神宮に行き、参拝してきました。神前式の白無垢の花嫁さんに外人旅行者のカメラマンが多数撮影していました。日本の伝統文化って良いですね～(^^)。



Commented by みっこさん

またまた失礼します。

2010/01/10 21:53

明治維新の立役者が上位に入って嬉しいですね。やはり今維新の様な風雲気を迎えているのですかね？

司馬氏の小説でなんかピッタリくる文章があったので引用させていただきます。

司馬氏「花神」で

日本人が、新しい文明の型をみたときにうける衝撃の大きさとふかさは、とうてい他民族には理解できないであろう。

日本人を駆り立てて維新を成立せしめたのは、江戸湾頭でペリーの蒸気軍艦をみたときの衝撃であろう(省略)

衝撃の内容は、滅亡への不安と恐怖と、その裏うちとしての新しい文明の型への憧憬というべきもので、

これがすべての日本人におなじ反応をおこし、エネルギーになり、ついには封建という秩序の牢獄をうちやぶって革命をすらおこしてしまった。

この文章を読んだ時、維新の熱風が吹き込んできたみたいで鳥肌が立ちました。でも現代の情報化社会で新しい型を見て衝撃を受ける現象が現代人にあるのか謎です。UFOでも実際に現れないと衝撃受けないかもです。でもUFOは地球外生命体だから型を模造する物資がないですが・・・

まず日本人がいつ「滅亡への不安」を自覚するのが問題ですが。

変な話になりすみません。